

福祉・介護処遇改善加算についての情報公開

社会福祉法人泰斗会では、福祉・介護処遇改善加算Ⅰ及び福祉・介護特定処遇改善加算Ⅰを取得しています。

(障害者支援施設 「八街わらの里」共同生活援助あおい)

- ◆ 1・処遇改善加算及び特定処遇改善加算に対する取り組み
- ◇ キャリアパス要件について
 - 要件Ⅰ
 - ① 職員の職位、職責又は職務内容等に応じた任用等の要件を定めています。
 - ② 職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系について定めています。
 - ③ 就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、すべての福祉・介護職員に周知しています。
 - 要件Ⅱ
 - ④ 職員との意見交換を踏まえて、サービス向上のため、専門的な知識・技術の習得や向上を図り、全職員のスキルアップ及び意識向上を目指すことを目標としています。
 - ⑤ 資格取得のための支援の具体的な取り組み内容としては、国家試験や介護福祉士の実務者研修等々への出席のための優先的な休暇を付与、職員資格取得支援規程により国家試験日は有給の特別休暇として付与を行っています。また、資格取得後の資格手当の支給も行っています。
 - 要件Ⅲ
 - ⑥ 職員の経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組みに基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けています。
 - ⑦ ⑥の具体的な取り組みとしては、経験に応じて昇給する仕組みを設けています。

4 職場環境等要件について<共通>

※前年度に提出した計画書の記載内容から変更がない場合は「変更なし」にチェック(✓) 変更なし

【処遇改善加算】
届出に係る計画の期間中に実施する事項について、全体で必ず1つ以上にチェック(✓)すること。ただし、記載するに当たっては、選択したキャリアパスに関する要件で求められている事項と重複する事項を記載しないこと。

【特定加算】
届出に係る計画の期間中に実施する事項について、必ず全てにチェック(✓)すること。複数の取組を行い、「入職促進に向けた取組」「資質の向上やキャリアアップに向けた支援」「両立支援・多様な働き方の推進」「腰痛を含む心身の健康管理」「生産性向上のための業務改善の取組」及び「やりがい・働きがいの構成」の8つの区分から任意で3つの区分を選択し、選択した区分でそれぞれ1つ以上の取組を行うこと。なお、処遇改善加算と特定加算とで、別の取組を行うことは要しない。

※ 前年度から引き続き加算を算定する場合であり、かつ、前年度に職場環境等要件を満たす取組実績がある事業所において、合理的な理由により当該期間中の実施が困難と見込まれる場合は、当該理由を明記することで、例外的に要件を充たしているものとして差し支えない。なお、その場合であっても、できる限り実施に努めることとする。

分類	内容	
入職促進に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/>	法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築
	<input type="checkbox"/>	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<input checked="" type="checkbox"/>	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	働きながら介護福祉士等の取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する略称吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
	<input checked="" type="checkbox"/>	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
	<input checked="" type="checkbox"/>	エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等の導入
両立支援・多様な働き方の推進	<input checked="" type="checkbox"/>	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保
	<input checked="" type="checkbox"/>	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
	<input checked="" type="checkbox"/>	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
	<input checked="" type="checkbox"/>	有給休暇が取得しやすい環境の整備
腰痛を含む心身の健康管理	<input checked="" type="checkbox"/>	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
	<input checked="" type="checkbox"/>	障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮
	<input type="checkbox"/>	福祉・介護職員の身体負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等の導入及び研修等による腰痛対策の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
生産性向上のための業務改善の取組	<input checked="" type="checkbox"/>	雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
	<input checked="" type="checkbox"/>	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の削減
	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者の活躍(居室やフロア等の掃除、食事の配膳、下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供)等による役割分担の明確化
やりがい・働きがいの構成	<input checked="" type="checkbox"/>	5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・顧の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
	<input checked="" type="checkbox"/>	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた職場環境や支援内容の改善
	<input checked="" type="checkbox"/>	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
	<input checked="" type="checkbox"/>	支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供
合理的な理由により期間中の実施が困難な場合		<input type="checkbox"/> 理由:
※上記のうち、前年度に取組実績がある項目にチェック(✓)すること。		

5 見える化要件について<特定加算>

※ 職場環境等要件の変更に伴う情報公表システムの改修を予定していることから、令和3年度及び4年度は算定要件としない。

※前年度に提出した計画書の記載内容から変更がない場合は「変更なし」にチェック(✓) 変更なし

実施している周知方法について、チェック(✓)すること。

ホームページへの掲載	<input type="checkbox"/>	「障害福祉サービス等情報公表検索サイト」への掲載	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	掲載予定
	<input checked="" type="checkbox"/>	自社のホームページに掲載	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	掲載予定
その他の方法による掲示等	<input type="checkbox"/>	事業所・施設の建物で、外部から見える場所への掲示	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	掲載予定
	<input type="checkbox"/>	その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	予定